

2012年8月6日

公益社団法人 関西経済連合会

「エネルギー・環境に関する選択枝」の経済モデルに関する公開討論会の開催について
～試算を行った担当者が3つの選択枝の違いをわかりやすく解説～

関西経済連合会は、『「エネルギー・環境に関する選択枝」の経済モデルに関する公開討論会』を以下のとおり開催いたします。

政府においては、2030年を見据えたエネルギーミックスに関する3つの選択枝を公表し、議論を進められていますが、3つの選択枝の前提条件については、試算を行った機関によって大きく異なることから、国民として理解・判断がしづらい状況にあります。

そこで、当会では選択枝に関して理解を深めていただくため、試算を行った4機関のうち2機関の担当者をお招きし、各試算について詳細に解説いただきます。さらに、関経連の委託で試算を行っている日本エネルギー経済研究所にも議論に加わっていただき、お互いの試算に対する議論も行っていただくこととしています。

中長期のエネルギー政策は、わが国将来の根幹にかかわる極めて重要な問題であります。当会としましては、企業や国民が納得できるエネルギー政策のあり方について議論を深めてまいります。

なお、今回の討論会は会員を対象としたものでありますが、広く一般の方にもご理解を深めていただくために、インターネットによる同時配信を行います。

<http://www.ustream.tv/channel/エネルギー環境に関する選択枝の経済モデルに関する公開討論会>

■日 時：2012年8月10日（金）13時30分～16時00分

■場 所：リーガロイヤルNCB2階 「松の間」
(大阪市北区中之島6-2-27中之島センタービル)

■主 催：公益社団法人関西経済連合会

■プログラム：

○「エネルギー・環境に関する3つの選択枝」の概略説明

○各機関の経済モデルに関する解説

地球環境産業技術研究機構（RITE）システム研究グループリーダー 秋元 圭吾 氏

大阪大学大学院経済学研究科教授 伴 金美 氏

日本エネルギー経済研究所研究主幹 末広 茂 氏

○各経済モデルに関する討論会

(コーディネーター)

アジア太平洋研究所研究統括 稲田 義久 氏

※関経連の「エネルギー・環境に関する選択枝」についての主な取り組み

7月19日 「中長期のエネルギー政策の議論に対する要望」公表

7月23日 「エネルギー政策に関するシンポジウム」開催（経団連と共催）

以 上